

平成 15 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社精工技研
 代 表 者 名 代表取締役社長 上野昌利
 (登 録 銘 柄 コード番号 6834)
 問 い 合 わ せ 先 経 営 企 画 室 斎藤祐司
 T E L 0 4 7 - 3 8 8 - 6 4 0 1

平成 16 年 3 月 期 第 1 四 半 期 業 績 (連 結 ・ 個 別) の 概 況 及 び
中 間 期 ・ 通 期 業 績 予 想 (連 結 ・ 個 別) の 修 正 に つ い て

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 (2) 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成 16 年 3 月 期 第 1 四 半 期 業 績 の 概 況 (平 成 1 5 年 4 月 1 日 ~ 平 成 1 5 年 6 月 3 0 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	16 年 3 月 期 第 1 四 半 期		15 年 3 月 期 第 1 四 半 期		(参考)
	金 額	対前期増減率	金 額	対前期増減率	15 年 3 月 期
	百万円	%	百万円	%	百万円
売 上 高	1,691	39.4	1,213	16.6	4,262
営 業 利 益	531	109.6	253	18.0	277
経 常 利 益	512	158.5	198	39.9	197
当 期 純 利 益	416	109.7	198	19.6	1,186

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第1四半期(平成15年4月1日から平成15年6月30日まで)の売上高は、DVD用金型の需要増を背景に精機部門の売上高が好調に推移したことから、1,691百万円(前年同期比39.4%増)となりました。また、売上高の増加と、前期に実施したたな卸資産の評価替え等により連結損益は改善し、営業利益は531百万円(前年同期比109.6%増)、経常利益は512百万円(前年同期比158.5%増)、当期純利益は416百万円(前年同期比109.7%増)となりました。

(3) 部門別連結業績の概況

精機部門

精機部門においては、前期から引き続いて DVD 用金型に対する需要が好調に推移し、売上高が大幅に増加いたしました。この結果、精機部門の売上高は 1,508 百万円(前年同期比 56.7%増)、営業利益は 628 百万円(前年同期比 61.8%増)となりました。

光製品部門

光製品部門においては、依然として北米をはじめ世界的な規模で光通信設備への投資が停滞しており、加えてアジアにおいて発生した SARS の影響によって中国に対する設備投資も鈍化いたしました。この結果、光製品部門の売上高は 183 百万円(前年同期比 27.0%減)となりました。また、損益面におきましては、たな卸資産の評価替えによって前期から改善したものの、売上高の減少が影響し、営業損失として 96 百万円(前年同期は営業損失 134 百万円)を計上することとなりました。

部門別連結業績

		平成 16 年 3 月期 第 1 四 半 期		平成 15 年 3 月期 第 1 四 半 期		(参考) 15 年 3 月期
		金 額	対前期 増減率	金 額	対前期 増減率	
精機部門		百万円	%	百万円	%	百万円
	外部売上高	1,508	56.7	962	144.1	3,300
	セグメント間売上高	3	93.7	55	66.2	89
	売上高	1,511	48.5	1,018	82.0	3,389
	営業利益	628	61.8	388		970
光製品部門	光部品	117	8.7	128	84.0	578
	光部品製造機器	65	46.4	121	52.9	383
	売上高	183	27.0	250	76.3	962
	営業利益	96		134		693

(注) 1. 平成 14 年 3 月期第 1 四半期は部門別営業利益を算出しておりませんので、平成 15 年 3 月期第 1 四半期の対前期増減率は記載しておりません。

2. 上記数値はセグメント情報を開示した場合の数値に拠っております。

3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 経営成績(個別)の進捗状況

	16 年 3 月期 第 1 四 半 期		15 年 3 月期 第 1 四 半 期		(参考) 15 年 3 月期
	金 額	対前期増減率	金 額	対前期増減率	
売 上 高	百万円 1,745	% 47.4	百万円 1,183	% 19.4	百万円 4,108
営 業 利 益	547	100.1	273	22.0	389
経 常 利 益	528	139.7	220	40.7	303
当 期 純 利 益	431	108.8	206	0.7	1,084

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 平成 16 年 3 月期 業績予想(連結)の修正

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 5 月 19 日付け当社「平成 15 年 3 月期決算短信(連結)」において公表いたしました平成 16 年 3 月期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日) 中間期及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

(1) 連結業績予想の修正

平成 16 年 3 月期 中間期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	2,465	399	285
今回修正(B)	2,848	686	517
増減額(B-A)	383	287	232
増減率(%)	15.5%	71.9%	81.4%

平成 16 年 3 月期 通期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	4,441	568	397
今回修正(B)	4,824	855	629
増減額(B-A)	383	287	232
増減率(%)	8.6%	50.5%	58.4%

(2) 修正の理由

平成 16 年 3 月期第 1 四半期におきましては、ビデオテープから DVD への代替を背景に、DVD 成形用金型の売上高が大きく伸びました。DVD プレーヤーや DVD レコーダーの普及は、今後なお一層進むものと予測され、DVD の需要は急速に拡大しております。光ディスク成形メーカーにおいては DVD 生産用設備の増強に積極的であり、DVD 成形用金型に対する引き合いは予想を超えて好調に推移しております。このため、平成 16 年 3 月期中間期の連結売上高は、当初の予想を 383 百万円上回り、2,848 百万円となる見込みであります。

売上高の増加に伴って連結損益においても改善が見込まれることから、当中間期の連結経常利益は当初予想から 287 百万円増加して 686 百万円、連結中間純利益は当初予想から 232 百万円増加して 517 百万円へと修正いたします。

なお、第 3 四半期、第 4 四半期の市場動向は不透明な要素が強く、現時点での予測が困難であることから、下半期の業績予想につきましては当初の予想を修正しておりません。そのため、平成 16 年 3 月期通期の連結業績予想は中間期までの修正を反映し、連結売上高は当初予想を 383 百万円上回り 4,824 百万円に、連結経常利益は当初予想を 287 百万円上回り 855 百万円に、当期純利益は当初予想を 232 百万円上回り 629 百万円に修正いたします。

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績予想数値と異なる結果となる場合がありますことをあらかじめご承知おきください。

4.平成16年3月期 業績予想(個別)の修正

最近の業績の動向等を踏まえ、平成15年5月19日付け当社「平成15年3月期個別財務諸表の概要」において公表いたしました平成16年3月期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)中間期及び通期の個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

(1) 個別業績予想の修正

平成16年3月期 中間期 (平成15年4月1日～平成15年9月30日)

	売上高	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	2,404	477	366
今回修正(B)	2,862	710	538
増減額(B-A)	458	233	172
増減率(%)	19.1%	48.8%	47.0%

平成16年3月期 通期 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	4,102	676	519
今回修正(B)	4,560	909	691
増減額(B-A)	458	233	172
増減率(%)	11.2%	34.5%	33.1%

(2) 年間配当金予想について

1株当たり年間配当金の予想につきましては20円とし、当初の予想を修正いたしておりません。

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績予想数値と異なる結果となる場合がありますことをあらかじめご承知おきください。

以上